

校の風

校長 森 薫

◎1月7日(金)保健委員さんによる生徒集会が行われました。

『理想的な睡眠習慣を身につけよう』をテーマに生徒集会が行われました。保健委員会の皆さん、事前の準備や当日の司会進行・発表等、ありがとうございました。

◎1月14日(金)『太田地区いじめ防止子ども会議(オンライン方式)』が行われました。学校代表として、生徒会長の清水さんが参加しました。

「学校でのいじめ防止の取り組み」の発表や、「これからネット社会をよりよく生きていくために、今わたしたちにできること」をテーマにグループで協議を行いました。また、清水さんが閉会宣言を行いました。清水さん、ありがとうございました。

2学期末に行った情報モラル講習会でも『いじめは、犯罪です。』と太田警察署の山田少年補導員さんも言葉を強くして言っていましたよね。いじめは人を悲しませ、苦しめるだけでなく、最終的には「いじめを行った人」が後悔することになります。

毛中生全員で『いじめのない学校・いじめをさせない学校・いじめを許さない学校』『誰もが、明るく・楽しく・元気よく活動・活躍できる学校』にしていきましょう。

◎1月14日(金)専門委員会が行われました。生徒の皆さん、いつも一生懸命に取り組んでくれてありがとうございます。残り2か月、宜しくお願いします。

◎悩みごと等があったら、一人で悩んでいいで相談してください。

担任の先生や部活の顧問の先生、養護の対比地先生や話しやすい先生、スクールカウンセラーの本郷先生や校長でも誰でも構いません。恥ずかしがらず、遠慮なく相談してください。各階にある相談箱もぜひ利用してください。話せば気持ちが楽になり、よいアドバイスがもらえたりすると思います。私も出張や会議のとき以外は、校長室の後ろのドアを開けて待っています。(相談の時はもちろんドアは閉めますよ)

◎感染が急拡大しています。感染防止・感染拡大防止の為、ご家族または自分自身に風邪症状がある場合や、保健所からPCR検査を求められた場合、濃厚接触者に特定された場合には、登校しないようお願いします。

一昨日は県内で319人が、昨日は259人が新規陽性者となっています。

新規陽性者が300人を超えるのは、過去最多だった昨年8月28日の367人以来という状況となっています。先々週の約4倍、無症状の陽性者の方も多いようです。

○マスクの着用、小まめなうがい手洗い・消毒、黙食、友達との体の接触や至近距離での会話や大声を出すことを控える等を引き続き行ってください。

○検温・健康観察を毎朝行い、ご家族や自分に風邪症状のある場合や保健所からPCR検査を求められた場合、濃厚接触者に特定された場合には登校をしないようお願いします。

○学校で体調が悪くなった場合には、「がまんしない」で先生に申し出てください。

○感染しないようにするためにも、休みの日等に人のたくさん集まるところに行くのも控えた方がよいと思います。

今後さらに警戒度が上がってきた場合には、感染防止のため、学習だけでなく学校行事や部活動にも影響が出てくることが予想されます。

それでも『明るく・楽しく・元気よく、毛中生全員がしっかりと前を向いて、今まで生きることを一生懸命に取り組んでいきましょう。』

コロナウイルスは、誰もが感染する可能性のある病気です。感染した人を非難したりすることは、毛里田中生として絶対にしないでください。お願いします。

⑤保護者の皆様へ お世話になっています。

群馬県内の感染者数が急拡大しており、市内でも学級閉鎖の措置を行っている学校が複数出てきています。今後、授業参観や1年生の健脚大会、卒業式等が予定されていますが、状況を見極め、生徒の感染の危険性や感染による3年生の受験（受検）への影響を最優先に考え、縮小や延期・中止等を判断していきたいと思います。

校内感染が発生しないようにするためにも、検温・健康観察を毎朝行い、ご家族やお子さんに風邪症状のある場合や保健所からPCR検査を求められた場合、濃厚接触者に特定された場合には登校をしないようお願いします。またこのような場合には、検査結果等を含め直ちに学校への連絡をお願いします。状況によっては、学校内の濃厚接触者の特定や拡大PCR検査の実施、学級・学年閉鎖等の措置を取る場合も考えられます。ご理解・ご協力の程、宜しくお願い致します。